

Patagonia...

パタゴニア...なんと美しい響きでしょう！

南米大陸の南端、南緯40度以南に日本の約3倍の面積で広がるパタゴニアがあります。
“地の果ての大自然”と賛美され、“風の大地”と称されるパタゴニアは、荒涼とした不毛の大地が広がるアルゼンチン側と、内陸深く食い込むフィヨルド群や氷河によって形成される山岳地帯のチリ側とに分かれ、雄大な自然の宝庫となっています。
その中で、パイネとフィッツロイの2大山群がそびえ立ちます。
どちらの山群も雄大な自然とパタゴニアにしかない風景が広がっています。

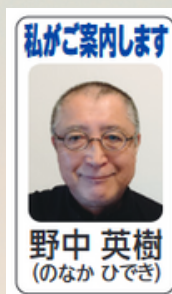
～当社が企画する3つのパタゴニアコースについて～

地の果ての大自然パタゴニアとイグアスの滝、 アコンカグア展望、最南端の街ウシュアイア 15日間

旅行期間：2026年1月9日(金)～1月23日(金) 旅行代金：1,578,000円 残席5席

～5つのツアーポイント～

1. パタゴニア＋イグアスの滝・ウシュアイア・アコンカグア展望の欲張り型
2. 全日程ホテル泊で快適な滞在
3. ビーグル海峡クルーズにもご案内します
4. パイネ＆フィッツロイ山群で充実ハイキング
5. パイネ国立公園入口の快適なホテルに連泊し、全山群を一望♪



パタゴニアのパイネ山群とフィッツロイ山群を歩き、雄大なペリト・モレノ氷河ではクルーズ、そして世界最南端の街ウシュアイアを訪れ、世界三大瀑布の一つ、イグアスを観光し、南米大陸最高峰のアコンカグアも展望する、まさに地の果ての大自然の魅力を満喫するコースです。日本の7.5倍の面積を持つアルゼンチンを亜熱帯（イグアスの滝）から亜寒帯（ウシュアイア）に移動しながら様々な地形、自然等の変化を楽しめる、まさにロードムービーのようなツアーです。



トーレ氷河湖からの
鋭峰セロ・トーレを望む



1968年ノースフェイス社と
パタゴニア社の創業者がともに
登頂を目指したフィッツロイ



パイネ山群を仰ぎ見ながらハイキング

【ポレポレ倶楽部】 パタゴニア・パイネ&フィッツロイ山群

催行決定！

ゆったり滞在ハイキング・スペシャル 14日間

旅行期間：2026年2月2日(月)～2月15日(日) 旅行代金：1,960,000円 残席2席

～5つのツアーポイント～

1. フィッツロイ／セロ・トーレを、滞在型で朝夕に展望
2. ゆとりのある行程で、ゆったりハイキングを楽しめる♪
3. パイネはペオエホテル連泊し、真正面に山群を望みます
4. フィッツロイ／セロ・トーレは各ベースキャンプ連泊で眺望率UP！
5. エル・カラファテは「ホテル・ポサダ・デ・アラモス」に宿泊



チリ側のパイネでは ペオエ湖畔のホテルに連泊し、日帰りハイキングをお楽しみいただきます。
アルゼンチン側では、フィッツロイとセロ・トーレの各ベースキャンプに連泊するため、好天チャンスが大幅に広がります！行程全体は無理のない、ゆったり滞在のポレポレ（ゆっくり）ペースでご案内いたします。



ペオエホテルから望む
美しいパイネ山群

パタゴニアの大自然 2 大山群展望ハイキング 12日間

旅行期間：2026年1月19日(月)～1月30日(金)、3月15日(日)～3月26日(木)

旅行代金：1,488,000円 残席7席

～5つのツアーポイント～

1. 価格を抑えたコンパクト日程で、パイネ、フィッツロイの2大山群へ
2. トーレス・デル・パイネを至近距離で仰ぎ見る湖までハイキング
3. 1日の行程が長めで、十分に歩きごたえがあります
4. パイネではペオエホテルに宿泊し、山群を正面に望みます
5. キャンプ・セントラルに宿泊し、世界のトレッカー気分♪

短めの日数でパイネとフィッツロイ山群の両方を歩きパタゴニアの岩峰群の絶景をたっぷりと満喫できる内容です。ペリト・モレノ氷河のクルーズやパンパと呼ばれる大平原を専用車で走り、その向こうに連なる岩峰群の壮大な景観など、見所満載です。

氷雪を抱く岩峰、雄大で活発に動く氷河、地平線まで伸びる広大な大平原など、パタゴニアの大地の息吹を感じることができます。1日の歩行時間をやや長めで、しっかり歩きたい方におすすめです。



パタゴニアは、風の大地といわれ
奇怪な雲が多く発生する